

令和4年度 事務事業評価シート（1）

[令和3年度事務事業]

一般会計		事務事業分類		A 一般事務事業	
事務事業名		妊産婦・乳児一般健康診査事業		事業番号	
				014-015	
担当部署名		子ども青少年	局	子ども青少年育成	部
				子ども育成	
				課	

I. 基本情報

事業の位置付け

1	堺市基本計画 2025	施策との関連	有・無	戦略	3.将来に希望が持てる子育て・教育 ~Children's future~	施策	(1) 妊娠から学齢期まで切れ目のない子育て支援の充実	
			有	取組の方向性	①妊娠・出産期から乳幼児期までの子どもと家庭への支援			
		寄与するKPI	有・無	指標名	—			
	堺市SDGs 未来都市計画	施策との関連	有・無	ゴール	ゴール(3)すべての人に健康と福祉を	ターゲット	3.2	
			有	取組	妊娠期からの保健指導と乳幼児健診の実施			
		寄与するKPI	有・無	指標名	—			
		無	現状値	—	目標値	—		

2	関連計画				
3	事業開始年度	昭和 48 年度	点検年度	令和 7 年度	
4	実施根拠 (根拠法令、条例等)	母子保健法、堺市妊婦健康診査の実施等に関する要綱、堺市産婦・乳児一般健康診査の実施等に関する要綱			

事業の概要

5	事業の実施主体 (実施主体となる団体等)	本庁、各区			
6	事業の対象 (対象とする人や物、対象数)	本市の区域内に居住する妊産婦または乳児	対象数	単位	
			12,000	人	
7	事業の目的 (事業実施によりめざす状態)	母体と胎児、乳児の健康の保持及び増進を図ることを目的に、健康診査にかかる経済的負担を軽減し、安心して妊娠・出産、子育てできる環境を確立する。			
8	事業内容 (目的を達成するための手段)	本市の区域内に居住する妊産婦・乳児を対象に受診票を交付し、大阪府内の委託医療機関等において健康診査を実施する。里帰り出産等により大阪府外の医療機関等で受診した場合は、健康診査費用の助成を行う。			
	※スケジュール、実施方法・手段、事業規模・回数など				
	※国・府の基準より上回って実施した内容を具体的に記載				
9	主な支出先 (委託・補助金・負担金等)	一般社団法人大阪府医師会、一般社団法人大阪府助産師会、地方独立行政法人堺市立病院機構			
10	公民連携・協働事業				

II. 事業目的の達成状況

事業の成果や活動実績の測定

成果指標(目的の達成状況を測定)	単位	実績	実績		目標	目標
			令和2年度	令和3年度	令和4年度	点検年度
			令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和7年度
11 妊婦健康診査受診率	%	目標値	100	100	100	100
		実績値	98	97		
		達成率	98%	97%		
当該指標を選定した理由		安心して妊娠・出産、子育てできる環境を提供するため、健康診査にかかる経済的負担を軽減し、各種健康診査の受診率の向上を図っている。当事業で妊婦健康診査が最も規模の大きい健康診査であるため、成果指標とした。				
目標値の設定根拠・算出方法		受診率100%を目標とする。(府外及び過年度報告分を含む)				
12 妊娠届出時の全数面接	%	実績	実績		目標	
			令和2年度	令和3年度	令和4年度	
		目標値	100	100	100	
		実績値	100	100		
	達成率	100%	100%			
当該指標を選定した理由		妊娠届出時には、保健師により各妊婦の状況に応じた保健指導に加え健康診査の受診勧奨を行っている。				
目標値の設定根拠・算出方法		堺市子ども・子育て総合プランの目標値				

令和4年度 事務事業評価シート（2）

事務事業名	妊産婦・乳児一般健康診査事業	事業番号	014-015
-------	----------------	------	---------

Ⅲ. 投入量

事業コスト

※当初予算には、前年度からの繰越分を含む。 (単位：千円)

項目	令和元年度	令和2年度	令和3年度		令和4年度
	決算	決算	当初予算	決算	当初予算
事業費 (a)	757,715	750,851	817,127	727,856	801,859
13 財源内訳					
国支出金	24,493	23,585	31,205	24,002	24,945
府支出金					0
市債					0
その他 ()					0
受益者負担金(使用料、手数料等)					0
一般財源	733,222	727,266	785,922	703,854	776,914
14 人件費 (b)	9,952	8,417	10,487	10,487	9,781
15 年間経費(c)=(a)+(b)	767,667	759,268	827,614	738,343	811,640

事業費の内訳

(単位：千円)

項目	年度	事業費	うち一般財源	項目	年度	事業費	うち一般財源	
								R3 決算
16 事業費内訳	妊婦健康診査	R3 決算	563,404	563,397	妊婦健康診査扶助費	R3 決算	15,205	15,181
		R4 予算	613,021	612,396		R4 予算	23,156	23,031
	乳児一般健康診査	R3 決算	68,628	68,530	乳児一般健康診査扶助費	R3 決算	1,186	1,186
		R4 予算	75,815	75,815		R4 予算	1,815	1,815
	産婦健康診査	R3 決算	45,533	22,766	産婦健康診査扶助費	R3 決算	2,103	1,051
		R4 予算	46,280	23,140		R4 予算	2,110	1,055
新生児聴覚検査	R3 決算	16,764	16,710	新生児聴覚検査扶助費	R3 決算	1,395	1,395	
	R4 予算	22,500	22,500		R4 予算	2,505	2,505	
健診結果等点検業務	R3 決算	1,893	1,893	その他	R3 決算	11,745	11,745	
	R4 予算	2,038	2,038		R4 予算	12,619	12,619	

Ⅳ. 事業の効率性

単位当たり経費

区分	単位	令和2年度	令和3年度
17 ① 健診等実施回数(延)	回	99,940	92,833
② 上記①にかかる年間経費	千円	759,268	738,128
③ 単位当たり経費 (②÷①×1,000円)	円/単位	7,597	7,951
備考 (算出についての説明等)	全健診総数 (府外及び過年度報告分を含む)		

Ⅴ. 評価

費用対効果に係る所見

18	<p>母体と胎児、乳児の健康の保持及び増進を図るためには、健康診査は非常に重要な要素となる。</p> <p>妊婦健康診査は、国において望ましい基準が定められており、本市では当該基準に定められた全ての検査項目を公費負担の対象としている。</p> <p>各種健診等について公費負担で実施することにより、経済的な理由等により健康診査を受診しない方を減らし、高い受診率を維持し、適切な支援を行うことができている。</p>
----	--

KPI等への寄与 (基本計画等のKPI・取組の方向性や事業の目的の達成にどのように寄与したか)

19	<p>本事業は、妊娠・出産期から乳幼児期までに行う支援であり、妊娠から学齢期までの切れ目のない子育て支援の充実という目標に寄与している。</p>
----	--